

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 人権・平和・暮らし 憲法9条生かし 平和外交を 労働者の団結で政治かえよう

5月3日、77回目の憲法記念日、日本共産党島根県委員会は村穂江利子副委員長、尾村利成県議・副委員長、松江市議団とJR松江駅前前で宣伝し、憲法まもり生かす決意を述べました。



5.3憲法記念日に訴える村穂氏・尾村県議、市議団

### 松江市議会が臨時会開催 議員定数削減など決まる

松江市議会は4月22日に臨時会を開催しました。この臨時会で審議されたのは①令和6年度松江市一般会計補正予算、②委員会提出議案「松江市議会議員定数条例の一部改正について」の2議案です。

補正予算は、政府の新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置における定額減税（※1人につき、所得税額から3万円・個人住民税所得割額から1万円が控除される）で、減税額が所得税額・個人住民税所得割額を上回っており、定額減税しきれない場合

に差額を給付するものです。

「対象となる市民は3万8千人。前倒しの給付や1万円単位に繰り上げての給付など複雑な制度。市民に分かりやすい説明を。また調整給付は、白色専従者（白色申告の自営業者やフリーランスの配偶者や親族）が、対象から外され、問題となっている」と質し「財務大臣が、給付金で対応できないか内閣官房で検討中と答弁された。松江市も困っている人全てに給付がいきわたるよう検討を」と求めました。

### 衆院補欠選挙で野党勝利！ 島根で亀井亜紀子氏（立憲）が圧勝

4月28日投票された衆院補欠選挙、長崎3区、島根1区、東京15区の3補欠選挙は、いずれも野党の立憲民主党の勝利となりました。裏金問題を抱える政府与党・自公政権への国民の怒りが爆発し

た形です。東京15区では、市民と野党の全面的な共闘となり、日本共産党は田村智子党委員長を先頭に全力で支援しました。

長崎3区、島根1区では、日本共産党は候補者を立てずに、立憲民主党を「自主支援」するという形で戦いました。すべての選挙区で、「今回は自民党にお灸を据えたい」「金権腐敗政治を変えたい」という国民の声が広がり、島根1区以外は自民党は候補者を立てることができませんで

保守政党として、維新の党が反共宣伝に徹した選挙戦を繰



スタンディングで投票を呼びかける村穂県副委員長とたちばな市議ら

り広げ、市民と野党の共闘の妨害者として立ちちはだかりました。

選挙結果を受けて日本共産党中央委員会および島根県委員会では、「選挙結果は自公政権・自民党に対する、また反共補完勢力に対する、国民の審判が現れた結果」と評し、「この勢いで、岸田政権を解散総選挙に追い込みたい。市民と野党の共闘で総選挙勝利し金権腐敗政治の打破、平和で、国民本位の政治を実現するため奮闘する」と談話を発表しました。

党島根県委員会は、亀井氏の当選を祝福するとともに、県内でも、市民と野党の共闘を広げ、解散総選挙で、国民本位の政治実現しようと決意を述べました。

### 議員定数 34 ↓ 31人へ

委員会提出議案は、松江市議会の議員定数を34議席から31議席に改めるものです。特別委員会には市内14団体から意見聴取、パブリックコメントを募集したのち採決、委員会の結論を議長に報告していただきました。この日は本会議に先立ち全員協議会が開催され、特別委員会の報告が全議員に対して行われました。

本会議では、議案の提案を川島副委員長が行い、各会派が意見を述べました。結果は賛成22、反対7で賛成多数で可決されました。

### 平和と民主主義、中立の日本を 第95回島根県中央メーデー開催

5月1日、松江プラバホールで、「働く者の団結で生活と権利を守り平和と民主主義、中立の日本をめざそう」と第95回島根県中央メーデー（同実行委員会主催）が開催され、20団体から、200名が参加しました。



団結ガンバローと呼びかける村上一実行委員長

平和な日本をつくるため頑張ろう」と挨拶。松江保健生協労組など9団体が、デモコレーションコンクールに出演。医療、福祉、教育、年金、非核平和、ジェンダー平等、原発など、切実な現状と課題を訴えました。教員の働き方は正を寸劇で訴えた島根県教職員組合が最優秀賞を受けました。

島根大学の会・関耕平教授、島商連・諸遊克巳会長、島根原産再稼働延期請願を進める会・真木高之医師、村穂江利子・共産党県副委員長の4氏が、連帯の特別アピールを行いました。終了後には、松江生協病院付近の国道を挟んで、参加者がスタンディンググループラカードやリレートークで通行する車や市民にアピールしました。